

使用調査票

子どもと子育てに関する調査 (子どもを持つ親対象調査)

ーアンケート調査ご協力のお願いー

青森県では、県民の子どもと子育てに関する意識などを把握し、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境づくりを進めるための基礎資料を得ることを目的に、「子どもと子育てに関する調査」を実施しています。今回の調査は、平成6・13・20・25年に続いて5回目となります。

アンケートは、県内にお住まいの方から、0～15歳のお子様がいいらっしゃる2,000世帯を住民基本台帳より無作為に選ばせていただき、お願いしております。今後、子育て支援施策を進めていくための大切な資料となりますので、ぜひご協力くださるようお願いいたします。

アンケートは無記名です。ご返送いただいたアンケートは、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することは決してありません。どうぞありのままをお答えください。集計した結果は、県のホームページ等で公表する予定です。

(記入上のご注意)

- 1 この調査は、平成30年10月15日現在、0～15歳までのお子さんがいらっしゃるご家庭を対象としています。
お子様のお父様又はお母様、どちらかお一人だけをご記入ください。
- 2 回答は、この調査票に直接書き込んでいただくか、スマートフォン等をお使いの方はウェブからの回答も可能です。(通信料は自己負担となりますのでご了承ください。)
- 3 **アンケートに直接記入して回答する場合**は、この調査票の回答記入欄に選択肢の番号又は文字・数字を書き込んでください。
該当する回答が無い場合でも、一番近いと思う選択肢を必ず選んでください。
回答数は質問によって異なりますのでご注意ください。
回答が「その他」の場合は、()の中に簡単に内容をお書きください。なお、()内に書ききれない場合は、欄外にご記入ください。
回答後は同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに平成30年11月2日までに投函してくださるようお願いいたします。
(調査票及び封筒には住所・氏名を記載する必要はありません)
- 4 **ウェブから回答する場合**は別添の「ウェブアンケート回答方法のご案内」の用紙をご確認ください。
- 5 調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

青 森 県

【調査についてのお問い合わせ先】

健康福祉部 こどもみらい課 子育て支援グループ
電 話 017-734-9301
FAX 017-734-8091
E-mail KODOMO@pref.aomori.lg.jp

あなたとあなたのご家庭についてお聞きします

回 答
記入欄

問 1 あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。

	市・町・村
--	-------

問 2 あなたの性別はどちらですか。(1つ)

回 答
記入欄

1. 男 性	2. 女 性
--------	--------

--

問 3 あなたとあなたの配偶者(夫又は妻)の年齢をお答えください。(1つ)
(平成30年10月15日現在)

配偶者がいない方は、「あなたの配偶者」の欄に「9」を記入してください。

回 答
記入欄

1. 20歳未満	2. 20～24歳
3. 25～29歳	4. 30～34歳
5. 35～39歳	6. 40～44歳
7. 45～49歳	8. 50歳以上
9. 配偶者はいない	

あなた

--

あなたの
配偶者

--

問 4 あなたとあなたの配偶者のご職業をお答えください。(1つ)

回 答
記入欄

1. 農林漁業の自営業
2. 商工業、サービス業などの自営業
3. 自由業(弁護士、開業医など)
4. 勤め人(公務員、会社員など)
5. パート、内職など
6. その他()
7. 無職

あなた

--

あなたの
配偶者
(配偶者の
いる方のみ)

--

問 5 現在、あなたと同居している方を、次のうちからすべて選んでください。
(あなたから見た続柄でお答えください。)(複数選択)

回 答
記入欄

1. 配偶者(夫又は妻)	2. 子ども
3. 父母(配偶者の父母を含む)	4. 孫
5. 祖父母(配偶者の祖父母を含む)	6. 子どもの配偶者
7. 兄弟姉妹(配偶者の兄弟姉妹を含む)	
8. 内縁の関係等のパートナー	
9. その他()	

問6 現在、あなたが一緒に暮らしている家族の人数は、あなたを含めて何人ですか。(1つ)

回答
記入欄

1. 2人	2. 3人
3. 4人	4. 5人
5. 6人	6. 7人以上
7. その他 ()	

問7 お子さんは何人いらっしゃいますか。(別居中の子も含めてください)(1つ)

回答
記入欄

1. 1人	2. 2人
3. 3人	4. 4人
5. 5人	6. 6人
7. 7人以上	

問8 お子さんの性別、年齢、就学状況についてお答えください。
(年齢の小さいお子さんから順に記入してください。)

①性別(1つ)

1. 男
2. 女

一番下の お子さん	下から 2番目	3番目	4番目	5番目	6番目
→ <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

満

②年齢を記入してください。
(平成30年10月15日現在)

→ <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

歳

③就学状況(1つ)

1. 未就学児(小学校入学前)
2. 小学生
3. 中学生
4. 高校生以上
5. その他 ()

→ <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

7人以上のお子さんがいらっしゃる方は、下から7番目以上のお子さんの年齢を記入してください。

<input type="text"/>

問9 あなたの世帯の年収についてお答えください。(1つ)

回答
記入欄

1. 100万円未満
2. 100万円～200万円未満
3. 200万円～300万円未満
4. 300万円～500万円未満
5. 500万円～700万円未満
6. 700万円～1000万円未満
7. 1000万円以上

理想の子ども数・現実の子ども数についてお聞きします

問10 あなたとあなたの配偶者にとって理想的な子どもの数は何人ですか。(1つ) 回答記入欄
 配偶者のお考えは、配偶者にお聞きになって記入してください。

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人 | 5. 5人以上 | 6. わからない |

あなた

あなたの配偶者

(配偶者のいる方のみ)

問11 あなたとあなたの配偶者は、現実には何人の子どもを持つ予定ですか。現在おられるお子さんも含めてお答えください。(1つ) 回答記入欄
 配偶者のお考えは、配偶者にお聞きになって記入してください。

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 |
| 4. 4人 | 5. 5人以上 | 6. わからない |

あなた

あなたの配偶者

(配偶者のいる方のみ)

問12 (問11「理想とする子ども数」よりも問12「予定の子ども数」が少ない方のみにお聞きします)

「理想とする子ども数」より「予定の子ども数」が少ない理由は何ですか。(2つまで) 回答記入欄
 配偶者のお考えは、配偶者にお聞きになって記入してください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 高年齢になってから生むのはいやだから |
| 2. 子どもの教育にお金がかかるから |
| 3. 食費、衣服費、こづかいなど、子どもを育てるのにお金がかかるから |
| 4. 育児の心理的、肉体的負担が重いから |
| 5. 家が狭いから |
| 6. 自分(配偶者)の仕事に差し支えるから |
| 7. 自分達の趣味やレジャーと両立しないから |
| 8. 一番末の子が自分(配偶者)の定年退職までに成人してほしいから |
| 9. 前回の妊娠・出産が大変だったから |
| 10. 家庭の収入が減っているから |
| 11. その他 () |

あなた

あなたの配偶者

(配偶者のいる方のみ)

子ども数の減少についてお聞きします

問13 わが国では、近年、出生率が低下し、子どもの数が減少しています。
あなたとあなたの配偶者は、子どもの数が減少することの影響について
どのように考えますか。(2つまで)
配偶者のお考えは、配偶者にお聞きになって記入してください。

1. 子ども同士のふれあいが少なくなり、子どもの成長にとって好ましくない
2. 将来の労働力の減少につながり、経済が停滞する
3. 将来、年金などの社会保障の負担が増加する
4. 受験競争や住宅事情の緩和などが見込まれるので好ましい
5. 社会全体にそれほど影響があるとは思えない
6. 地球全体で考えると日本で子どもの数が減少してもかまわない
7. その他 ()

あなた

回 答
記入欄

あなたの
配偶者
(配偶者の
いる方のみ)

問14 少子化に対して、国・県・市町村はどのように取り組むべきだと考え
ますか。(1つ)

1. 出生率の回復に向けて、積極的に取り組むべきである
2. 個人の望む結婚や出産を妨げている要因を取り除くための取り組みはすべきである
3. 結婚や出産は個人の問題であり、どのような形であれ、取り組むべきではない
4. 有効な対策はなく、何をやっても無駄である
5. その他 ()
6. よくわからない

回 答
記入欄

--

問15 出生率が低下している原因は何だと思えますか。(3つまで)
よくわからない場合は「14」のみを記入してください。

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎる
2. 子育ては肉体的負担が大きい
3. 仕事と子育てを両立させる社会的仕組み(育児休業等の制度や保育所等の施設)が十分に整っていない
4. 家庭よりも仕事を優先させる雇用習慣や企業風土がある
5. 住宅事情が悪い
6. 子どもを取り巻く社会状況(少年非行、環境問題等)が悪い方向に向かっている
7. 核家族化等により、親族や隣近所から子育てへの支援が受けにくくなっている
8. 子育ての負担が母親に集中している
9. 子育てについて、楽しさよりも、大変さばかりが強調されている
10. 子どもを少なくして、じっくり育てたいという夫婦が増えている
11. 平均的な結婚年齢が高くなったり、結婚しない人が増えている
12. 子どもより趣味やレジャーを楽しみたいという夫婦が増えている
13. その他 ()
14. よくわからない

回 答
記入欄

結婚に対する意識についてお聞きします

問 1 6 あなたとあなたの配偶者は、結婚することの利点はどのようなことだと思えますか。(3つまで)

「特に利点がない」と考える場合は「10」のみを記入してください。
配偶者のお考えは、配偶者にお聞きになって記入してください。

1. 精神的な安らぎの場が得られる
2. 人間として成長できる
3. 経済的に余裕が持てる
4. 社会的信用や対等な関係が得られる
5. 生活が便利になる
6. 親や周囲の期待に応えられる
7. 仕事がしやすくなる
8. 子どもや家族を持てる
9. その他 ()
10. 特に利点はない

あなた

あなたの
配偶者
(配偶者の
いる方のみ)

回 答
記 入 欄

問 1 7 あなたとあなたの配偶者は、結婚することの不利益はどのようなことだと思えますか。(3つまで)

「特に不利益はない」と考える場合は「10」のみを記入してください。
配偶者のお考えは、配偶者にお聞きになって記入してください。

1. やりたいことの実現が制約されてしまう
2. 自由に使えるお金が減る
3. 育児・家事等の負担が重くなる
4. 人との付き合いが増え、煩わしい
5. 仕事がしにくくなる
6. 異性との交際が自由にできない
7. 配偶者の考えを考慮することが煩わしい
8. 住居が狭くなる
9. その他 ()
10. 特に不利益はない

あなた

あなたの
配偶者
(配偶者の
いる方のみ)

回 答
記 入 欄

次の問 1 8～問 2 2 は配偶者がいる方のみが対象です。配偶者がいない方は問 2 3 へお進みください。

問 1 8 あなたが現在の配偶者と結婚した年齢をお答えください。【数字を記入】

答

--

歳

問22 あなたが現在の配偶者と結婚する前に考えていた結婚相手の条件についてお答えください。
(3つまで)

回答
記入欄

1. 価値観が近いこと
2. 家事分担
3. 家事や家計をまかせられること
4. 恋愛感情
5. 共通の趣味があること
6. 職種
7. 学歴
8. 金銭感覚
9. 一緒にいて楽しいこと
10. 一緒にいて気を使わないこと
11. 容姿が好みであること
12. 経済力があること
13. 親が同意してくれること
14. 年齢
15. 自分の仕事を理解してくれること
16. 自分の親と同居してくれること
17. その他 ()

仕事と子育ての両立についてお聞きします

問23 あなたのご家庭の生計の主たる担い手（稼ぎ手）はどなたですか。（1つ）

回答
記入欄

1. あなた 2. 配偶者 3. あなたの親 4. 配偶者の親
5. その他

--

問24 あなたのご家庭では、結婚・妊娠・出産・子育てをきっかけにして、
あなた又はあなたの配偶者の仕事のしかたが変わりましたか。（1つ）

回答
記入欄

1. 変わった 2. 変わらなかった

--

問24-1 (問24で「1. 変わった」とお答えの方のみにお聞きします)
もっとも大きく仕事の仕方が変わったのはいつですか。（1つ）

回答
記入欄

1. 結婚したとき
2. 妊娠したとき
3. 出産したとき
4. 産後休暇・育児休暇後の復職時
5. 子どもが小学校に入ったとき
6. その他 ()

--

問 2 4 - 2 (問 2 4 で「1. 変わった」とお答えの方のみにお聞きします)

問 2 1 - 1 の時点で、どのように仕事のしかたが変わりましたか。(1つ) 回 答 記 入 欄

1. 退職した
2. 一時休職した
3. 勤務形態が変わった (フルタイム→パート・アルバイト、正社員→契約社員など)
4. 同じ職場の別な仕事にかわった、又は短時間勤務にかわった
5. 転職した
6. その他 ()

問 2 4 - 3 (問 2 4 - 2 で「1. 退職した」とお答えの方のみにお聞きします)

あなた又はあなたの配偶者が仕事をやめた理由は何ですか。(3つまで)

回 答 記 入 欄

1. 結婚したら仕事はやめるものだと思ったから
2. 結婚したら家事に専念したいと思ったから
3. 結婚して仕事と家事の両立が難しくなった(難しくなると思った)から
4. 結婚して経済的に働かなくてもよくなったから
5. 結婚していると働き続けることが難しい職場だったから
6. 子育てに専念したいと思ったから
7. 仕事と子育ての両立が難しくなった (難しくなると思った) から
8. 子どもがいると働き続けることが難しい職場だったから
9. 子どもができたら仕事をやめるものだと思ったから
10. 働き続けることに配偶者・親・親族が反対したから
11. 転勤や転居で働き続けることが難しくなったから
12. 仕事に生きがいを見いだせなかったから
13. 解雇されたから、又は退職勧告されたから
14. その他 ()

問 2 5 あなたは、今までに育児休業を取得したことがありますか。(1つ)

回 答 記 入 欄

1. ある
2. ない

問 2 5 - 1 (問 2 5 で「1. ある」とお答えの方のみにお聞きします)
取得した期間はどのくらいですか。

か月

問 2 5 - 2 (問 2 5 で「2. ない」とお答えの方のみにお聞きします)
育児休業を取得しなかった理由は、次のうちどれですか。(1つ)

1. 育児休業を取得しにくい職場の雰囲気があった
2. 休むと職場の同僚に迷惑がかかると思った
3. 父母等協力してくれる人がいたので必要なかった
4. 出産を機に (又は産後休暇中に) 仕事を辞めたので必要なかった
5. 育児休業を取得すると収入が減るから
6. その他 ()

問 2 6 (配偶者のいらっしゃる方のみにお聞きします)

あなたの配偶者は、今までに育児休業を取得したことがありますか。(1つ)

- 1. ある
- 2. ない

回 答
記入欄

問 2 6 - 1 (問 2 6 で「1. ある」とお答えの方のみにお聞きします)

取得した期間はどのくらいですか

か
月

問 2 6 - 2 (問 2 6 で「2. ない」とお答えの方のみにお聞きします)

育児休業を取得しなかった理由は、次のうちどれですか(1つ)

回 答
記入欄

- 1. 育児休業を取得しにくい職場の雰囲気があった
- 2. 休むと職場の同僚に迷惑がかかると思った
- 3. 父母等協力してくれる人がいたので必要なかった
- 4. 出産を機に(又は産後休暇中に)仕事を辞めたので必要なかった
- 5. 育児休業を取得すると収入が減るから
- 6. その他 ()

問 2 7 あなたは、女性が働きながら子育てすることについてどのように思いますか。(1つ)

- 1. 出産・育児にかかわらず、働き続けるのがよい
- 2. 子どもが小さいうちは育児に専念し、大きくなってから働くのがよい
- 3. 働かず、育児や家事に専念するのがよい
- 4. その他 ()
- 5. わからない

回 答
記入欄

問 2 8 仕事を持っている女性が、子育てと仕事を両立しやすくするためには、職場にどのような制度が必要だと思えますか。(3つまで)
よくわからない場合は「1 2」のみを記入してください。

- 1. 母体の保護のため、妊娠中は出勤時間をずらしたり、負担の軽い仕事に配置換えする
- 2. 産前産後の休暇や育児休業が十分とれるようにする
- 3. 育児休業中の給与の一部保障などの経済的支援をする
- 4. 出産・育児のために退職した女性を再雇用する
- 5. 育児のために就業時間を縮められるようにする(短時間労働)
- 6. 育児のために就業時間を変更できるようにする(フレックスタイム)
- 7. 自宅で仕事ができるようにする(テレワーク等※)
- 8. 子どもの病気やけがの時に休暇が取れる
- 9. 職場内保育施設の整備
- 10. 産休・育休代替職員の確保
- 11. その他 ()
- 12. わからない

回 答
記入欄

<input type="text"/>
<input type="text"/>
<input type="text"/>

※ (単語の解説)

テレワーク：会社と自宅をコンピュータネットワークで結び、家庭を仕事場にする事。

ご夫婦の家事・育児参加についてお聞きします

問 2 9 (配偶者のいらっしゃる方のみにお聞きします)

子育てと家事に関するご夫婦の役割分担についてお答えください。

- (1) **実態**として、あなたとあなたの配偶者は、どの程度の割合で子育てと家事の役割を分担していますか。(全体を10として配分してください。例 5:5)

回答記入欄	あなた	:	あなたの配偶者
①子育て	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
②家事	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>

- (2) **あなたの期待**として、あなたとあなたの配偶者は、どの程度の割合で子育てと家事の役割を分担すべきだとお考えですか。(全体を10として配分してください。例 5:5)

回答記入欄	あなた	:	あなたの配偶者
①子育て	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>
②家事	<input type="text"/>	:	<input type="text"/>

問 3 0 あなたの子育てへの関わりは十分だと思いますか。(1つ)

1. 十分である	2. ある程度は十分である
3. あまり十分でない	4. 全く十分でない

回 答
記 入 欄

問 3 1 (配偶者のいらっしゃる方のみにお聞きします)

あなたの配偶者の子育てへの関わりは十分だと思いますか。(1つ)

1. 十分である	2. ある程度は十分である
3. あまり十分でない	4. 全く十分でない

回 答
記 入 欄

問 3 2 (配偶者のいらっしゃる方のみにお聞きします)

あなたは、子育てに関して配偶者にどのようなことを望みますか。
(3つまで)
特にない場合は「14」のみを記入してください。

回 答
記 入 欄

1. 家事や子育てをもっと分担してほしい
2. 子どもとふれあう時間を多くしてほしい
3. もっと子どもをのびのびさせてやってほしい
4. 子どものしつけにもっと協力してほしい
5. 子どもの勉強や成績などにもっと関心を持ってほしい
6. 子どもが悩んでいるときに話し相手になってあげてほしい
7. 自分が悩んでいるときに相談にのってほしい
8. もっと子どもや子育てについて相談してほしい
9. 子育てにがんばっている自分をもっと認めてほしい
10. 自分だけが子育てで悩んでいると思わないでほしい
11. 子どもが尊敬できるような人でいてほしい
12. 子どもの父母としてだけでなく、夫・妻として見てほしい
13. その他 ()
14. 特にない

育児に関する意識についてお聞きします

問 3 3 あなたとあなたの配偶者は、子どもを生み育てることの喜びや良さはどのようなことだと思いますか。(3つまで)
配偶者のお考えは、配偶者にお聞きになって記入してください。

回 答
記 入 欄

1. 自分の生命を伝える
2. 家を存続させる
3. 次の社会を担う世代をつくる
4. 子どもを育てることによって自分が成長する
5. 子どもに愛情を注ぐことができる
6. 家族の結びつきを強める
7. 自分の志を継いでくれる後継者をつくる
8. 老後のめんどうをみてもらう
9. 子どもをもつことで社会的に認められる
10. その他 ()

あなた

あなたの
配偶者
(配偶者の
いる方のみ)

問 3 4 あなたは子育てをする上で、不安や悩み、あるいは辛さを持っていますか。
(持っていましたか) (1つ)

回 答
記 入 欄

1. 持っている (持っていた) 2. 持っていない

--

問34-1 (問34で「1. 持っている(持っていた)」とお答え方のみにお聞きします)

あなたは、子育てをする上で、どのようなことに辛さ・不安・悩みを持ちましたか(持っていますか) (3つまで)

1. 子どもが生まれる前に子ども(赤ちゃん)と触れ合った経験がない(少ない)ため、子どもにどう接してよいかわからない
2. 育児に自信がなく、子どもの成長発達が不安である
3. 仕事や家事が忙しく、子どもとのふれあいやしつけが十分できない
4. 自分の自由時間がない
5. 仕事と育児の両立ができてにくい
6. 子ども連れで行動しなければならないので、不自由である
7. 子育ては親の責任といわれ、不安と負担を感じる
8. 出産・育児にお金がかかる
9. 子ども自身に関する事(子どもの健康、勉強、性格やくせ、友人など)
10. 自分自身に関する事(産後の体調や生理的变化など)
11. 安全な遊び場がない
12. 夫婦や世代間で子育てについての考え方が違う
13. 配偶者が育児や家事に協力してくれない
14. 自分(配偶者)の親が協力してくれない
15. 家が狭い
16. 子どもを通じてのつきあいがわずらわしい
17. 悩み事の相談先がわからない
18. 子どもがかawaiiと思えない
19. 将来の社会が不安である
20. 自分(又は配偶者)の健康上の問題
21. 一人きりで子育てをしていて不安である
22. その他 ()

回答
記入欄

問35 あなたは、子育てをする中で、ご自分が子どもを虐待しているのではないかと感じたことはありますか(ありましたか)。(1つ)

1. ある(あった)
2. ない(なかった)

回答
記入欄

--

問36 (配偶者のいらっしゃる方のみにお聞きします)

あなたは、子育てをする中で、配偶者が子どもを虐待しているのではないかと感じたことはありますか(ありましたか)。(1つ)

1. ある(あった)
2. ない(なかった)

回答
記入欄

--

問37 あなたは、お子さんに次のようなことをしてしまうことがありますか。(あてはまるものすべて)

1. 叩くなどの体罰
2. 食事を長時間与えない、身の回りの世話をしない
3. 子どもを傷つけることばを言う
4. 子どもだけを(家や車の中に)置いて出かける
5. 身の回りの世話はするが、無視することがある

回答
記入欄

問 3 8 (配偶者のいらっしゃる方のみにお聞きします)

あなたの配偶者は、お子さんに次のようなことをしてしまうことがありますか。(あてはまるものすべて)

1. 叩くなどの体罰
2. 食事を長時間与えない、身の回りの世話をしない
3. 子どもを傷つけることばを言う
4. 子どもだけを(家や車の中に)置いて出かける
5. 身の回りの世話はするが、無視することがある

回 答
記入欄

問 3 9 あなたは、子育ての不安や悩みをどなた(どこ)に相談していますか。

(あてはまるものすべて)

どこに相談すればよいかわからない場合は「15」のみを記入してください。

回 答
記入欄

1. 配偶者
2. 配偶者以外の家族や親族
3. 友人・知人
4. 学校・保育所・幼稚園の先生
5. 児童相談所・福祉事務所、保健所・保健センター、市町村の保健師
6. 教育事務所や教育センター
7. 病院・診療所
8. 助産院・開業助産師
9. 民生委員・児童委員・主任児童委員
10. 子育て支援センター・子育てサークル等の子育て支援者
11. 電話相談
12. インターネット、SNS
13. 相談したいと思わない
14. 相談できる人がいない
15. どこに相談すればよいかわからない
16. その他 ()

問 4 0 相談の結果、子育ての不安や悩みが解決するなど、満足しましたか。

(1つ)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 満足した | 2. まあまあ満足した |
| 3. あまり満足しなかった | 4. 満足しなかった |

回 答
記入欄

--

問 4 1 あなたは、自分の子ども以外の周りの子ども（近所や同じ学校、幼稚園等）が虐待を受けているのではないかと感じたことがありますか。

感じたことがある方はその際の相談先について全てお答えください。

感じたことがない方は「17. 感じたことはない」のみを記入してください。

（あてはまるものすべて）

回 答
記 入 欄

1. 配偶者		
2. 配偶者以外の家族や親族		
3. 友人・知人		
4. 学校・保育所・幼稚園の先生		
5. 児童相談所・福祉事務所、保健所・保健センター、市町村の保健師		
6. 教育事務所や教育センター		
7. 病院・診療所		
8. 助産院・開業助産師		
9. 民生委員・児童委員・主任児童委員		
10. 子育て支援センター・子育てサークル等の子育て支援者		
11. 電話相談		
12. インターネット、SNS		
13. 相談したいと思わない		
14. 相談したいができる人がいない		
15. どこに相談すればよいかわからない		
16. その他（		
17. 感じたことがない		

問 4 2 あなたは、子育ての知識を主にどこ（どなた）から得ていますか。

（3つまで）

回 答
記 入 欄

1. 配偶者	2. 自分や配偶者の親
3. 友人・知人	4. 保育所や幼稚園
5. 学校	6. 保健師
7. 相談機関（地域子育て支援センターなど）	8. 公民館などの講座
9. 育児書や雑誌	10. 新聞
11. テレビやラジオ	12. インターネット、SNS
13. その他（	

子どもの遊びや環境についてお聞きします

問 4 3 あなたのお子さんは、どこで遊ぶことが多いですか。
 あなたのお子さんの年代別にお答えください。（それぞれ3つまで）
 わからない場合「14」のみを記入してください。

1. 自分の家 2. 友達の家 3. 公園 4. 児童館 5. 地域子育て支援センター 6. 車のあまり通らない道路 7. 学校の校庭や体育館 8. 空き地 9. 商店街やデパート 10. 本屋やCD店 11. ゲームセンターやカラオケボックス 12. コンビニエンスストア 13. その他（ ） 14. わからない	お子さんの年代 2歳～未就学	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	小学校低学年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	小学校高学年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	中学生	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問 4 4 最近の子どもの生活や子どもを取り巻く環境について、
 問題だと思えることはありますか。最も問題だと思えるものから
 順にお答えください。（3つまで）
 特にない場合は「15」のみを記入してください。

1. 外で遊ぶことが少なくなった 2. 他の年代の人との交流が少なくなった 3. 塾や習い事で時間に余裕がなくなった 4. あいさつができない子どもや、生活上の基本的なマナーを知らない子どもが多くなった 5. 非行が低年齢化している 6. 子どもの個性を活かす教育がなされていない 7. 子どもをしかる大人が少なくなった 8. 不健全な情報が多すぎる 9. インターネット・SNS・携帯電話・スマートフォンを利用することが多くなった 10. 子どもをねらった犯罪が多くなった 11. 少子高齢化が進行している 12. 国や地方自治体の財政赤字が増大している 13. 環境・資源問題が進行している 14. その他（ ） 15. 特にない	回答 記入欄
	<input type="text"/>
	<input type="text"/>
	<input type="text"/>

子育て支援のための行政への要望等についてお聞きします

問45 青森県は、子育てしやすい環境が整っていると思いますか。

- 1. 思う
- 2. やや思う
- 3. どちらとも言えない
- 4. あまり思わない
- 5. 思わない
- 6. わからない

回 答
記入欄

--

問46 あなたは、健やかに子どもを生き育てるため、国、県、市町村にどのような支援を手厚くして欲しい(又は足りない)と考えますか。(5つまで)わからない場合は「23」のみを記入してください。

- 1. 男性も女性も、一緒に家事・育児を行う意識をひろめる
- 2. 子育てをする前に子どもと接する機会を設けるなどにより、子育ての大切さや楽しさを広く知らせる
- 3. 妊婦や赤ちゃんの健康診査、保健指導を充実する
- 4. 産科・小児医療、新生児医療体制を充実する
- 5. 子育てについて、気軽に相談できるようにする
- 6. 妊娠や出産にかかる費用を援助する
- 7. 保育園や幼稚園にかかる費用の負担を軽くする
- 8. 教育費の負担を減らす
- 9. 児童手当や扶養控除を増額する
- 10. 延長保育、休日保育、一時保育、夜間保育、学童保育(放課後児童クラブ)やファミリーサポートセンターなど様々なサービスを充実させる
- 11. 仕事と子育てが両立しやすくなるように、企業への指導・規制をする
- 12. 子どもの遊び場を確保したり、子ども向けの様々な体験活動の機会をつくる
- 13. 子ども会などの健全育成活動や、子育てサークル活動などを支援する
- 14. 豊かな自然環境を守る
- 15. 質の高い公営住宅の提供や、住宅資金の融資など住環境を整備する
- 16. 妊婦や子ども連れの人が自由に出かけられるまちづくりを進める
- 17. 妊婦や子育て中の人が店舗で割引等のサービスを受けられるようにする
- 18. 子育てに関する様々な情報を提供する
- 19. 子どものいじめ問題に対する対策を進める
- 20. インターネット・SNSのトラブル対策や、地域の防犯力強化を進める
- 21. 雇用対策など、経済的に安定するための施策を進める
- 22. その他 ()
- 23. わからない

回 答
記入欄

